

ふれあい

(2025) 令和7年12月



緑鯨城会QRコード

本会は、会員相互の親睦を図り、かつ、生涯学習の一環としての学習活動を推進するとともに、地域活動に貢献することを目的とする

発行 | 名古屋市高年大学鯨城会 緑鯨城会
名古屋市 鯨城学園
編集 | 緑鯨城会 広報委員会

目次

表紙（絞りの作品）	1
目次 表紙作品のコメント	2
和7年度 第30回「趣味の作品展」を終えて	3
第30回 趣味の作品展 絵画 1.....	4
絵画 2	5
絵画 水墨画 3.....	6
絵画 水墨画 工芸 陶芸 1	7
陶芸 2	8
陶芸 3 俳句 短歌 川柳 1	9
俳句 短歌 川柳 2	10
パソコンアート	11
写真	12
工芸 書道	13
行事委員会 社会見学 名古屋市港防災センター トヨタ産業技術記念館	14
愛知県ボランティア活動功労者表彰	15
緑区民まつり 16区フェスティバル	16
心の絆創膏 地域ミーティング	17
俳句つれづれ（13）	18
緑ウォーキング同好会の報告と予定	19
編集後記	20

ふれあい 95号（令和8年4月発行）原稿募集のお知らせ

テーマ：問いません（自由です）地域の紹介・趣味・個人参加活動・行事

旅行の思い出・グルメ・健康法あれこれ・近所の名所等

字数：450文字程度

短歌・俳句・川柳は2首迄

締め切り：令和8年2月末

94号表紙 絞り染め 「四季折々」28期 生活A 池内 ふく美

1年を通して飾れるものとして作りました。下絵を描き、絞り縫い染めます。

花や葉っぱは、平縫いをして巻き上げる。折縫いをして、暖簾に動きを持たせ、帽子絞りをした後、何度か染めて色で変化を持たせて完成です。

第30回「趣味の作品展」を終えて

会長 鈴木 剛 （34期地域B）

令和7年11月1日～2日、第30回「趣味の作品展」が緑区役所講堂にて開催されました。
 今年は文化の日が続く3連休、かつワールドシリーズでドジャーズ戦のTV中継が連日放映される中、客足が鈍るのではと危惧されたものの、入場者数は280名と前年並みを確保することができました。また、作品数は206点と前年を18点上回る実績を上げることができました。
 お陰様で本作品展は今年で30回を数えました。会場設営から会員の方々の手で作り上げたもので緑鯉城会の総力を結集したものです。こうした取り組みも永年の諸先輩方々のご尽力の積み重ねによるものであり感謝申し上げる次第です。

毎年、素敵な作品を出展されるベテラン先輩諸氏、今回から初参加されたルーキーの方々、それぞれに作品に込めた情熱が伝わります。「来年も作るぞ!」「来年こそデビューしよう!」こうした気持ちが作品展の発展はもとより心身の活力につながると思います。

最後に同日開催した「赤い羽根募金」「雑巾ボランティア」に協力頂きましたことに感謝申し上げ開催のお礼と致します。

① 出展数 来場者数の推移

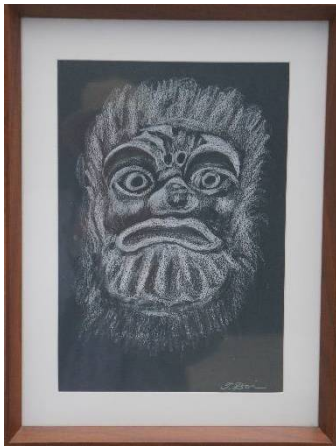
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
作品展会場	緑区役所講堂	緑区役所講堂	緑区役所講堂	緑区役所講堂
出展数	189	225	188	206
来場者数	355	339	282	280
緑鯉城会会員数	225	205	207	204

② 令和7年度ジャンル別出展数

	絵画	陶芸	絵手紙	写真	俳句 短歌	パン コン	工芸	絞染	書道	甲冑	帆船	その他	合計
出展数	38	34	30	13	16	9	8	15	5	0	2	36	206
前年差	+2	+16	-7	+2	-1	+6	-16	+1	-1	-2	+2	+16	+18



絵画



木喰仏 山の神
19期 美術 土井 徳郎



木喰仏 戊博迦尊者
19期 美術 土井 徳郎



木喰仏 薬師如来
19期 美術 土井 徳郎



木喰仏 吉祥天
19期 美術 土井 徳郎



コルシカ島
22期 福祉 渋谷 敬子



転車作業 (明治村)
22期 福祉 渋谷 敬子



橋杭岩 (南紀串本)
25期 美術 市川 容子



天空遊覧 (トルコ)
25期 美術 市川 容子



ジャンフォレストキャット
(アーロンちゃん)
25期 福祉 伊藤 敏子

絵 画



初夏の有松
25期 福祉 伊藤 敏子



鐘をつく僧侶
25期 環境 吉川 圓市



花と蝶
25期 環境 吉川 圓市



常夜灯
30期 美術 松山泰雄



アクリル画 バイオリン演奏
30期 美術 松山泰雄



久しぶり
30期 美術 樋野 節子



箱根駅伝
31期 国際B 高野 孝



川床
31期 国際B 高野 孝



有松の祭り
32期 国際A 北山 みね子

絵画



温室

32 期 国際 A 北山 みね子



千鳥でわたる

37 期 美術 A 長谷川 憲秀



土管の道

37 期 美術 A 福島 実

水墨画



春近し

21 期 園芸 柏原 秀一



瞑想

22 期 陶芸 市川 滋



秋深し

22 期 陶芸 市川 滋



憶秋図

30 期 美術 樋野 節子



リンドウ

31 期 園芸 右高 茂夫



海老草

37 期 陶芸 大橋 英子

水墨画



千鳥でわたる

37期 美術 A 長谷川 憲秀

帆船工作



工芸



タペストリー

23期 文化 A 花井 照子



エプロン

23期 文化 A 花井 照子



セーター

27期 文化 A 杉山 千代

陶芸



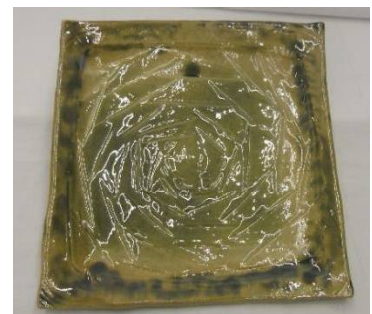
リメイク

30期 文化 B 阪 文子



木彫り

32期 国際 A 北山 みね子



花皿

21期 園芸 柏原 秀一

陶芸



花皿

21 期 園芸 柏原 秀一



花器

22 期 陶芸 市川 滋



富岳三十六景

22 期 陶芸 市川 滋



美人画

22 期 陶芸 市川 滋



仏像

23 期 地域 小玉 正氣



大皿

23 期 地域 小玉 正氣



フクロウの音楽隊

23 期 地域 小玉 正氣



木喰上人像

34 期 環境 福島 満夫



青磁観音菩薩像

34 期 環境 福島 満夫

陶芸

俳句・川柳 短歌



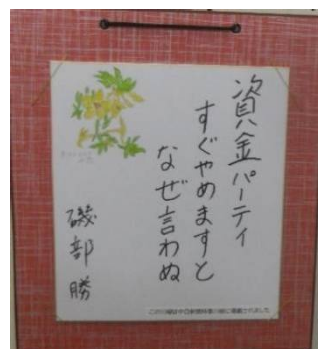
干支 馬

34 期 環境 福島 満夫



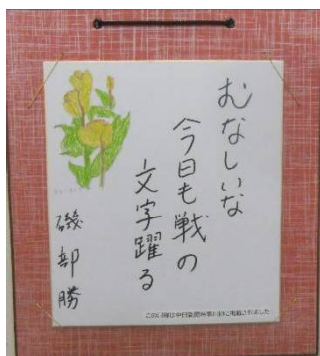
銘々皿

37 期 陶芸 大橋 英子



川柳

27 期 国際 磯部 勝



川柳

27 期 国際 磯部 勝



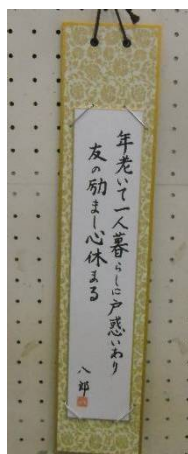
川柳

30 期 文化 A 平田 秀



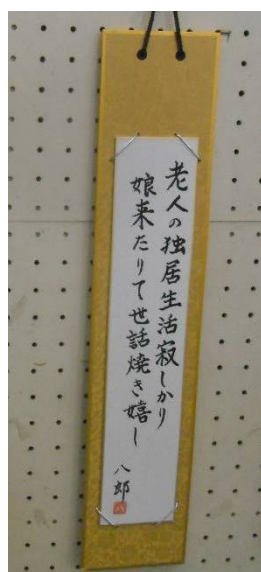
川柳

30 期 文化 A 平田 秀



短歌

29 期 文化 A 熊田 八郎



短歌

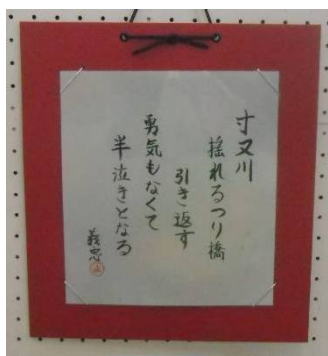
29 期 文化 A 熊田 八郎



短歌

30 期 文化 B 阪 文子

俳句・川柳・短歌



短歌

32期 文化A 廣瀬 義忠



短歌

32期 文化A 廣瀬 義忠



俳句

29期 文化A 熊田 八郎



俳句

29期 文化A 熊田 八郎



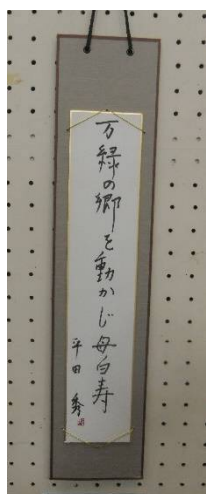
俳句

30期 文化B 阪 文子



俳句

30期 文化A 平田 秀



俳句

30期 文化A 平田 秀



俳句

31期 園芸 山田 正明



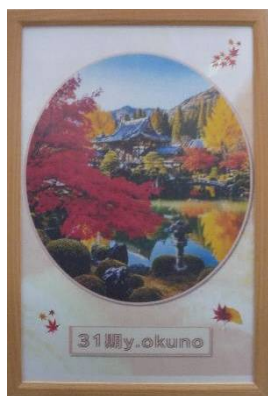
俳句

31期 園芸 山田 正明

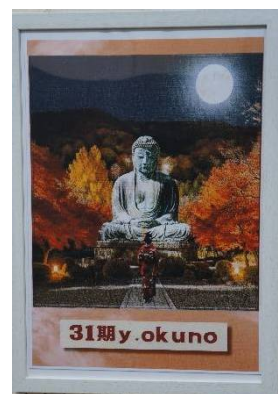
パソコン



我が家の窓から見た夕陽
27期 国際 磯部 勝



秋の山寺 (AI 利用)
31期 生活 A 奥野 幸泰



安寧を祈る人 (AI 利用)
31期 生活 A 奥野 幸泰



山百合
37期 地域 A 長屋 保子



赤月のしろうま連峰
37期 地域 A 長屋 保子



わんぱく na 若大将
37期 地域 A 長屋 保子

はつらっクラブ学区共同
創作 花・Hana・はな

令和7年度赤い羽根協賛
児童生徒 作品コンクール



元気なお便りありがとう
27期 文化 A 杉山 千代

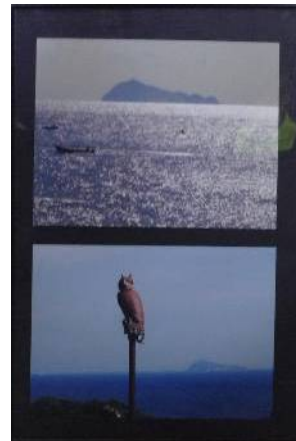
写真



山間の農夫
18期 環境 大村 忠



砂浜
18期 環境 大村 忠



神島
18期 環境 大村 忠



名古屋の鵜の糞
18期 環境 大村 忠



再会
29期 生活 A 本多 和彦



天然の美
30期 地域 B 渋谷 稔



幻想の夕べ
30期 地域 B 渋谷 稔



パレリーナ<1>
30期 生活 A 福田 聖太郎



パレリーナ<2>
30期 生活 A 福田 聖太郎



ひまわり (Tシャツ)

28期 生活 A 池内 ふく美

絞り染め



四季折々

28期 生活 A 池内 ふく美



大八車

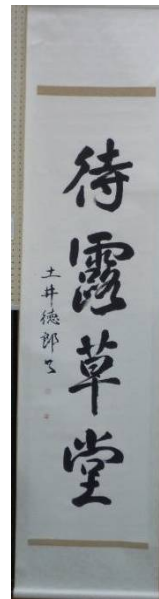
28期 生活 A 池内 ふく美



片野絞り (コート)

33期 健康 A 森田登美子

書道



尺五軸表装 待露草堂

19期 美術 土井 徳郎



日下部鳴鶴論語

28期 健康 山森 雅子



半切軸表装 南無阿弥陀仏

19期 美術 土井 徳郎



七言一句

27期 国際 大塚 祥子



御朱印 御城印

27期 国際 大塚 祥子

7月24日 名古屋市港防災センター見学

災害時の応急対策と震度7の地震体験伊勢湾台風のビデオ鑑賞



10月15日 トヨタ産業技術記念館の見学

展示は繊維機械館と自動車館に分かれていました

まず繊維記念館は

紡ぐ、織る技術の基本⇒紡機械技術の発展⇒織機械技術の発展⇒繊維産業の広がり
綿から糸にして布に織る技術、機械の進歩を学びました

次に自動車館は

自動車事業創業期⇒時代を見据えた車両開発⇒開発技術⇒生産技術

戦後の復興、夢の国産車の誕生の開発の苦勞からロボットを使った生産技術の向上
発展までを分かりやすく、機械を動かしたりして頂き見学しました



愛知県ボランティア活動功労者表彰のご報告

緑鯨城会会長 鈴木 剛

標記の件、令和7年9月4日 愛知県庁本庁舎講堂に於いて
大村知事より表彰状が授与されました。

本表彰式は昭和56年から続く名誉ある式典で今回は個人3名、28団体が対象となりました。
高齢者・障害者のためのケア、防災活動、在籍外国人との交流、公園の美化など多岐にわたります。
緑鯨城会においては永年の「公園・緑道の清掃活動及び福祉施設への雑巾寄付」が評価されました。
今回の受賞は、緑鯨城会会員の皆様の献身的な活動の賜物であり
大変名誉なことでもあります。この度の受賞を励みに今後もより一層、地域社会のためになる活動を継続
していきたいと思ひます。



堀川清掃大作戦

ボランティア委員会 福祉 後藤 芳夫

2025年11月15日(土)10時～11時30分で小春日和の陽ざしの中、第14回鯨城・堀川清掃大作戦に参加しました。緑鯨城会からは13名が参加し、40期美術クラスの人達と一緒に清掃活動を行いました。清掃範囲は宮の渡し公園から紀左衛門橋(往復2.4km)で往きは川沿い、帰りは通り沿いを、支給された火ばさみ、軍手、ごみ袋を持ち歩きました。堀川を眺めながら、下を見て左右を見ておしゃべりして楽しく活動を行いました。道中あまりごみは落ちていませんでしたが、紀左衛門橋の下では多くのゴミが捨ててあり、「ゴミはゴミを呼ぶんだなあ」と思いながら拾ってきました。とても気持ちの良く健康ウォーキングができました。次回も多くの皆さんの参加を待っています。



緑区区民まつり みどりシティーフェスティバル 2025

37期 陶芸 大橋 英子

10月25日 土曜日 あいにくの曇り空の中 10時より緑区区民まつりが 大高緑地公園で開催されました。私たち緑鯨城会は 4つのエリアの中のブルーエリアにて「マイキーホルダー作り」のブースを開き 沢山の親子づれの方々に参加いただき大変盛況におわりました。

地元のCCネットの取材もあり、笑顔あふれる催しとなりました。今年は関西万博もあつてかミャクミャクの絵柄が人気のようでした。楽しい思い出のお手伝いできました。



16区フェスティバル

34期 地域B 竹中 夏子

令和7年10月24日鯨城会主催16区フェスティバル開催！！

令和7年度の鯨城会16区フェスティバルが東スポーツセンターで約530名の会員参加で盛大に開催されました。競技は、鯨城学園時代を思い出す内容でした。○×クイズは全員参加でしたが、他、ポッチャ、龍の玉送り、玉入れ等は選抜選手の参加で各選手とも熱気あふれる競技で大活躍でした。お昼の応援タイムでは古橋応援団長の指揮のもと、全員でみどり節を叫び、一致団結を示しました。全競技終了後、多くの会員が参加して民謡踊りを元気よく踊り閉会式となりました、

今回緑鯨城会は28名の参加で、各競技とも頑張りましたが、結果は残念ながら10位以下となりました。しかし普段眠っている体を動かしはつらつと競技される選手の皆さんはもとより、応援しているだけでも力が入り楽しいものでした。皆さん、来年は是非参加してみませんか。きっと楽しいですよ。多くの方が参加されることを期待しています。



こころの絆創膏キャンペーン

37期福祉 後藤 芳夫

私達緑鯨城会は9月10日(水)16:00~17:00まで7名が参加し、地下鉄星ヶ丘駅周辺で名古屋市の「こころの絆創膏キャンペーン」活動を行いました。

まだまだ暑い時間帯の中、街行く人達に携帯用の絆創膏「こころの絆創膏」配布と声かけを行いました。この活動はこころに悩みを持っている人に問題解決の相談先や各種情報提供を行うもので、9月の自殺予防週間に合わせた活動です。



40期生(1年生) 第1回地域ミーティング開催

総務委員長 杉崎 四郎

11/12(火) 13:30~15:00 鯨城学園に於いて、40期生の第1回地域ミーティングが開催されました。対象クラスは美術学科で44名の内28名の出席でしたが、緑区在住の学生は6名。

最初は緑区社会福祉協議会の説明を瀬古次長の講義で始まりました。緑社協の概要説明を○×クイズをうまく使い、分かりやすい講義で、出席の皆さんは聞き入っていました。

次に緑鯨城会から出席の4名(鈴木会長、亀井広報委員長、薮下幹事、杉崎)の自己紹介をして、鈴木会長より鯨城会概要及び緑鯨城会を基に区会活動をパワーポイントを使って説明をしました。緑鯨城会の具体的活動の例を示して、鯨城会全体の区会が同様の活動をしていると説明をしました。学生何人かの同好会等の質問が有り、丁寧に対応させて貰いました。

40期生、初めての地域Mでも有り、まだまだ、理解はおぼろげだと思いますが、2年生になってからの地域Mも有り、鯨城会に対して、より理解を深めて貰えれば良いと思います、終了となりました。



俳句つれづれ (13)

30期文化A 平田 秀

今年は、10月の中頃まで真夏日があつて三桁の日数を数えました。私にとってルーティンとなっている大高緑地公園の散歩は日の暮れかかる頃に出かけることにしています。夕方になつても30度以上の照り返しがあつて日差しは強く暑かったです。それでも10月の末ともなると吹く風が頬に触れる時、陽の暑さの中に柔らかさを感じるようになり、やはり季節は着実に秋に向かっていると思います。こんな時に私の俳句脳がぬっと頭を持ち上げてきて「秋めけり」「夕べかな」と秋に託ける言葉を探してしまいます。最近では気象予報士も続く暑さに同じことを繰り返すことを止めて「季語」を言う予報士も現れてきて予報にも広がりが出てきました。「衣替」「厚着」「衿」などを気温の変化に使われています。私の俳句にも季節の変わりとか吹く風の肌触りとか一日のうちの気温差の有り様に驚きと感動とかを心の動きとして表現したくなります。前回、紹介しました感動の句意をより際立たせる方法に「切れ字」があります。「や」「かな」「けり」です。今回は「かな」と「けり」です。この切れ字を使うと俳句らしくなるというか「詠嘆」「省略」「格調」が17字に表現されます。「詠嘆」は感嘆すること、感動することですね。「ああ」とか「わっすごい」とおもうことありますよね。「省略」とは俳句は17文字だからあれもこれも歌いこもうとすると何を言っているのかわからなくなります。そのために焦点を絞って言いたいことだけを残しあとは読み手に任すのです。「格調」とは俳句は韻文だと思いますので凜としていなくてははいけません。意味は分かるが何かだらだらしているなと思ったら切れ字に戻ることになっています。

さて、下記の私の6句は「かな」「けり」の切れ字を使った句ですが、私的には「夕べ」「夕焼」「大樹」にそれぞれに「ああ美しい」とか「物寂しい」とかの驚きと余韻が残ったのです。後の3句は「けり」と言い切ることで、情景を通して深い感動と余情残しました。

- * 白粉の花咲く路地の夕べかな
- * 鈴鹿嶺のうすむらさきに夕焼かな
- * 囀りのかたまり動く大樹かな
- * 虫の音に息継ぐ黙のありにけり
- * 蛍籠そっと揺すれば光りけり
- * 帰り花君まさに今咲きにけり



一度、皆さんも「季語」とこの3つの切れ字のうち一つを使って俳句を作ってみませんか？

蛇足ですが、句意をより強調するために「や」と「けり」を同時に使えばいいかと言えば

「NO」なんです。強い切れ字がお互い強調して句意がばらばらになるからです。

実は、私は性格的に優柔不断なところがありまして、この「かな」という切れ字が持つ判断の揺らぎとか何かに対する「疑い」にも似た問いかけとか、「けり」はもともと「気づき」に感動するのですが、その潜在的な意味で「そうなんだ、そういうことなんだ」という割り切りがとても自分の性（しょう）に合いました。

出欠連絡不要な、集合場所・時間に参集すれば自由に参加出来る気軽な同好会です。
手軽に体力維持ができ、様々な地域の風物に触れることが出来るウォーキングを是非一緒に楽しみましょう。

報告！ ウォーキングしました ☺

25年9月30日（火）半田 彼岸花に染まる矢勝川堤 15名参加



半田・矢勝川の堤防を歩きました、彼岸花がちょうど見ごろで赤い絨毯のようでした。黄色・ピンクの花もありました。
新見南吉の足跡が色濃い地域を歩き、権現山に登り昼食にしました。

25年10月30日（木）遠見山・南天の滝 川辺町岐阜県豊川市 岐阜のグランドキャニオン 12名参加



岐阜県の遠見山を歩いてきました。岐阜のグランドキャニオンと呼ばれる飛騨川の溪谷を眼下に見降ろす景色を楽しみました。
滝もありロープをつたう登りもありいいウォーキングでした。

これからのウォーキング案内

・26年2月27日（金）常滑 やきもの散歩道 現地でランチ（事前予約・LINE で）の予定です。

集合時間・場所 8：55 名鉄 金山駅中央改札口（または 9：36常滑）

金山9：07→9：36 常滑 距離 約6Km 2時間 レベル1

持ち物：飲み物、雨具、敷物 など

交通費 金山→常滑 片道 690円

コース 常滑駅→招き猫→廻船問屋瀧田家→土管坂→登窯→INAX ライブミュージアム前→
とこなめ陶の森資料館→陶磁器会館→ランチ→常滑駅

・26年3月30日（月）大高緑地 花見ランチ会 花見弁当：3月23日までに連絡を（詳細はLINE で）

大高緑地を巡ります。花見弁当を取り寄せて ” 桜の園 ” で花見ランチをします。

集合時間・場所 9：30 市バス「大高緑地西・バス停付近 距離 約8km 3時間 レベル1

持ち物：敷物・お持ちの方 持参ください、飲み物、雨具 など

コース 大高緑地西→若草山→琵琶ヶ池小公園→デイキャンプ場→梅林→交通公園→
桜の園・ランチ→竹林散策→大高緑地西

・26年4月30日（木）鞍ヶ池公園・豊田市のファミリーパーク

集合時間・場所 9：45 豊田市駅ホーム（名鉄豊田線）

参考（御器所9：04→9：43 豊田市） 距離 約5Km 3時間 レベル 1. 1

持ち物：弁当、飲み物、雨具、敷物

交通費 赤池→鞍ヶ池公園前 片道 980円

コース 名鉄バス・豊田市（東口）10：05→10：25鞍ヶ池公園前

バス停→鞍ヶ池外周→モズの交差点→古瀬間の旧展望台跡→山並散策路經由県の木広場→
溪流広場→プレイハウス→バス停

帰路 名鉄バス 鞍ヶ池公園前14：00→14：24 豊田市（東口）

毎回の
注意事項

* 服装・持物 * ： 帽子・リュック・手袋・飲み物・雨具・敷物・保険証・(*弁当) 等

前日の天気予報で9時～15時までの降水確率が40%以上は中止です！

スマホでホームページを見てみましょう



左の QR コードをカメラで映してください

「URL に接続する」などが出たらタップして下さい

ホームページに入りました。



お 知 ら せ

ご 案 内 今後の予定のご案内等

活 動 実 績 区会の活動報告

同 好 会 それぞれの同好会の活動報告 予定等

そ の 他 区会のお知らせなど

カ レ ン ダ ー 今後の予定などがカレンダーで表示

区 会 誌 発行された区会誌を見ることが出来ます

区 の 概 要 緑鯨城会の詳細が記載

編集後記

長きにわたり開設してまいりました、緑区オリジナルの「緑区鯨城会ホームページ」は、今年より「鯨城会」のホームページ内の「緑鯨城会」のページに移行いたしました。以前に比べると決して広くはありませんが、16区と並行していますので、他区の様子もご覧いただけます。今後も更新してまいりますので、スマホ・パソコンに登録してご利用ください。長い間ご覧いただき、ありがとうございました。今後は、上記ホームページをよろしくお願いいたします。

広報委員会

3 3 期 亀 井 恒 夫 070-4377-1465 k_thskt7571@qc.commufa.jo

3 7 期 早 川 美 知 子 090-4794-6596 hello_h@mb.ccnw.ne.jp

2 5 期 水 谷 健 二 090-2617-4782 nwjh2gla@gmail.com

2 9 期 熊 田 八 郎 090-9918-9034 balangxiongtian@gmail.com

3 1 期 奥 野 幸 泰 090-6093-0183 yukiAR1105@outlook.jp

2 5 期水谷さん、2 9 期熊田さん、3 1 期奥野さんは広報サポーターとしてお願いしております。